

議長あいさつ

本日ここに、中央公民館、芝町も、町村合併より、は並に役場庁舎の落成式を挙行するに当り、来賓各位多数のご臨席を仰ぎ、町議会を代表し、ご挨拶を申し述べ、お喜びとさせていただきますが、横



庁舎増築部全景

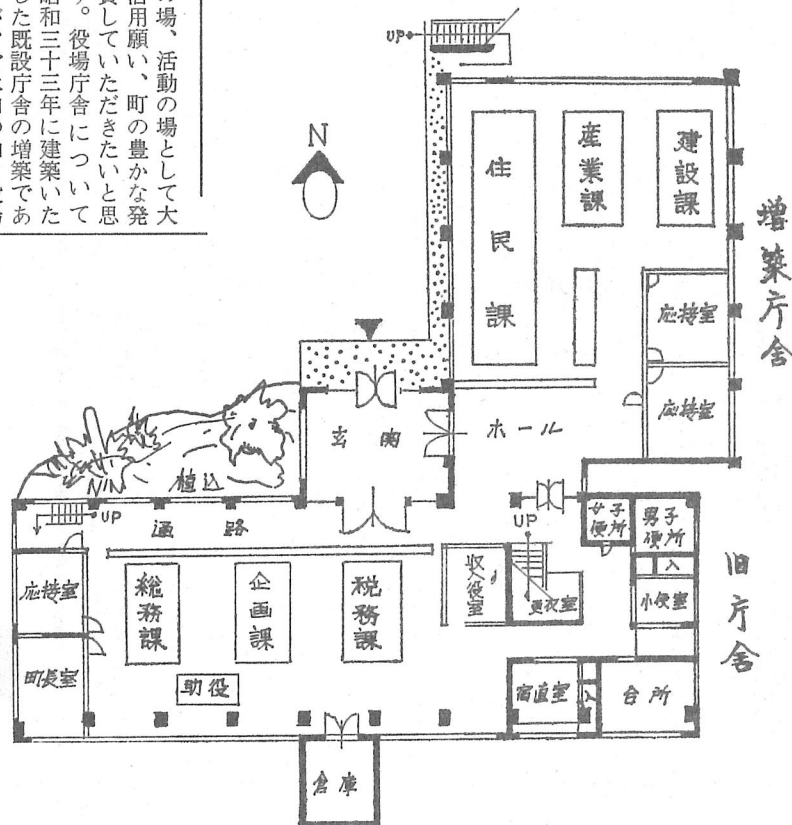
えないところであります。このような時期に、立派な公民館や庁舎が建設されましたことは、誠に意義深く、全く時宜を得たものでありまして、落成式を迎えるにあたり、完成に至るまでの関係各位のご尽力に対し、改めて、深甚なる敬意を表するものであります。近年わが国における、政治、経済、文化、社会の全面にわたる著しい変化は、まことに目覚ましいものがございます。こうした画期的な社会変動に即応する社会教育の必需性は、今更申し述べるまでもございません。この社会教育活動の拠点としての、公民館建設の意見は、数年前より町議会におきましても論ぜられていたところであります。が、さし迫った問題や財源の都合で今日まで見送られてまいりました。幸い、関係機関、あるいは町内の有志の方々のあたたかいご援助とご協力により、ここに長年の希望が実現いたしました。今後は、婦人会、青年団は言うに及ばず、町民共通の

交通指導員

選任される

横芝町交通指導員に、屋形南の浅野清氏が七月一日付けて町交通安全対策協議会長から委嘱されました。これは、町指導員が一名欠員となっていたものを補うため行なわれたものです。

役場庁舎増築部全景



学習の場、活動の場として大いに活用願ひ、町の豊かな発展に資していただきたいと思ひます。役場庁舎については、昭和三十三年に建築いたしました既設庁舎の増築であります。が、ご承知の如く役場は、町民各位の福祉を招来する行政の窓口であります。この建設が、明日の横芝町を築く礎となり、住民の福祉向上に大きな力となることを信じてやみません。新たな庁舎に於て、執務される職員には、公務員としての自覚を深め、事務能力の向上をはかり、住民の期待にそむかぬよう、心せられんことを念願いたします。また、金町民の政治への熱意の結晶として、待望久し

かった議場が、椎名町長の配慮により誕生しましたことは、我々議会人として感激に耐えないところであります。と同時に、今後の責任の重大さを一層痛感致すものであります。これを機会に我々は、住民の代表者としての自覚を一層深め切磋琢磨し、地方自治の発展と町民の福祉増進に全智全能を傾け、職責を全うする覚悟であります。終りに、本日の式典にあたり、御賓の方々多数ご臨席をいただき、盛大に式典を開くことができ、誠に厚く御礼申し上げます。当横芝町のため、今後とも一層のご指導ご支援を賜わらんことをお願い致しまして、ご挨拶にかえさせていただきます。